

ものづくり産業理解促進事業の概要

目 的

若年者の進路決定に大きな影響力を持つ保護者を対象に、地元企業の理解を深めていただくとともに、若年者に対してもものづくり産業への意識啓発を図ることによって、企業が求める人材の育成支援を目的とする。

内 容

小中高校生など次世代人材の進路決定に大きな影響力を持つ保護者にもものづくり産業(食品工業含む)の理解を深めていただくため、地域のPTA活動の場において、ものづくり産業の魅力等を伝える「ものづくり産業理解促進ミーティング」(以下、「ミーティング」という。)を実施するとともに、地域のものづくり産業の現状・魅力などを紹介した冊子を作成し、保護者に配布する。

また、人材育成における課題を検討する際の基礎資料とするため、ミーティングに参加した保護者に対して、子供の進路や就業観に関するアンケート調査を実施する。

※事業実施期間 平成23年3月31日まで

なお、保護者に対するアンケート調査については、平成23年1月28日まで

事業概要

【ミーティングの実施】

北海道PTA連合会、北海道高等学校PTA連合会及び札幌市PTA協議会(以下、「PTA連合会等」という。)の各支部、各地区等におけるPTA活動(各種研修会等)の場において、ものづくり産業の魅力やキャリア形成の重要性に関する説明や意見交換等を行うミーティングを実施。

○実施箇所	・北海道PTA連合会	5ブロック	
	・北海道高等学校PTA連合会	13支部	
	・札幌市PTA協議会	1地区	計 19箇所以上

【保護者に対するアンケート調査】

上記(1)のミーティングに参加した保護者を対象に、アンケートにより子供の進路や就業観に関する意識調査を実施。

○アンケートの主な内容

- ① 子供の小中高生の別、学年、性別、保護者の職業
- ② 子供の就業(就職)に関する意識
- ③ 希望する子供の就職先
- ④ 地域のものづくり産業に関する認知度
- ⑤ 子供の就業観の形成に際して希望する支援策 等

【道内ものづくり産業理解促進用冊子の作成】

道内6地域(道央/道南/道北/オホーツク/十勝/釧路・根室)において、地域の産業支援機関等と連携しながら、「ものづくり産業(食品工業含む)」の優れた技術力をもつ企業の「技術」や「人」に焦点をあて、その技と情熱の素晴らしさやものづくり産業で働くことの魅力、企業が求める人材像などを紹介する冊子を作成し、PTA連合会等で発行する会報誌やホームページにその内容を掲載するとともに、作成した冊子を保護者に配布。

○掲載内容：下記項目を紹介する冊子を作成(①以外は各地域5社程度)

- ① 地元ものづくり産業の「現状」
- ② 地元のものづくり産業を支える企業の「魅力」
- ③ 地元ものづくり企業の特徴ある「技術」
- ④ 企業を背負って立つ技術者である「匠」
- ⑤ 将来を担う「若手」技術者
- ⑥ 企業が求める「人材像」

○掲載企業 30社(6地域×5社)以上

○作成部数 1,200部